

## 2014年寄贈図書リスト

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) <a href="http://www.ide.go.jp">http://www.ide.go.jp</a>
雑誌名	アジア経済
巻	56
号	1
ページ	181-182
発行年	2015-03
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	<a href="http://doi.org/10.20561/00040476">http://doi.org/10.20561/00040476</a>

## 編集部へ寄贈していただいた書籍

(2014年1月～12月)

- 赤羽淳著『東アジア液晶パネル産業の発展——韓国・台湾企業の急速キャッチアップと日本企業の対応——』勁草書房 2014, iii + 259pp.
- 朝元照雄著『台湾の企業戦略——経済発展の担い手と多国籍企業化への道——』勁草書房 2014, iv + 248pp.
- 新木秀和著『先住民運動と多民族国家——エクアドルの事例研究を中心に——』御茶の水書房 2014, xi + 337pp.
- 池島祥文著『国際機関の政治経済学』京都大学学術出版会 2014, iv + 249pp.
- 伊藤未帆著『少数民族教育と学校選択——ベトナム-「民族」資源化のポリティクス——』京都大学学術出版会 2014, vii + 298pp.
- 大西秀之著『技術と身体民族誌——フィリピン・ルソン島山地民社会に息づく民俗工芸——』昭和堂 2014, xiv + 274 + vpp.
- 大林稔・西川潤・阪本公美子編『新生アフリカの内発的発展——住民自立と支援——』昭和堂 2014, v + 349pp.
- 落合雄彦編著『アフリカ・ドラッグ考——交錯する生産・取引・乱用・文化・統制——』晃洋書房 2014, x + 242pp.
- 久保亨・波田野澄雄・西村成雄編『戦時期中国の経済発展と社会変容』慶應義塾大学出版会 2014, xii + 474pp.
- 小池洋一著『社会自由主義国家——ブラジルの「第三の道」——』新評論 2014, 238pp.
- 坂井秀吉・柳原透・朽木昭文編著『現代の開発経済学——理論と実証——』ミネルヴァ書房 2014, xiii + 366pp.
- 佐久間寛著『ガーロコイレ——ニジェール西部農村社会をめぐるモラルと叛乱の民族誌——』平凡社 2013, 443pp.
- 高田洋子著『メコンデルタの大土地所有——無主の土地から多民族社会へ フランスの植民地主義の80年——』京都大学学術出版会 2014, xiii + 445pp.
- 高橋誠・田中重好・木股文昭編著『スマトラ地震による津波災害と復興』古今書院 2014, viii + 404pp.
- 崔慶原著『冷戦期日韓安全保障関係の形成』慶應義塾大学出版会 2014, vi + 284pp.
- 陳慈玉著『近代台湾における貿易と産業——連続と断絶——』御茶の水書房 2014, xi + 305pp.
- ティムール・ダダバエフ著『中央アジアの国際関係』東京大学出版会 2014, ix + 256 + 17pp.
- 寺林伸明・劉含発・白木沢旭児編『日中両国から見た「満洲開拓」——体験・記憶・証言——』御茶の水書房 2014, xxvi + 588pp.
- 内藤直樹・山北輝裕編『社会的包摂／排除の人類学——開発・難民・福祉——』昭和堂 2014, vii + 255 + vpp.
- 中居良文編著『中国の対韓半島政策』御茶の水書房 2013, ix + 160pp.
- 長田華子著『バン格拉デシュの工業化とジェンダー——日系縫製企業の国際移転——』御茶の水書房 2014, xxii + 313pp.
- 西芳実著『災害復興で内戦を乗り越える——スマトラ島沖地震・津波とアチェ紛争——』京都大学学術出版会 2014, x + 328pp.
- 藤井新著『北朝鮮の法秩序——その成立と変容——』世織書房 2014, v + 309pp.
- 古田元夫監修 卯田宗平編『アジアの環境研究入門——東京大学で学ぶ15講——』東京大学出版会 2014, xii + 283pp.
- 北蕾著『中国中小企業の起業・経営・人材管理——民営化企業の多様化に迫る——』勁草書房 2014, viii + 264pp.
- 松本悟著『調査と権力——世界銀行と「調査の失敗」——』東京大学出版会 2014, ix + 324pp.
- 見市建著『新興大国インドネシアの宗教市場と政治』NTT出版 2014, iv + 205 + 32pp.
- 宮地隆廣著『解釈する民族運動——構成主義によるポリビアとエクアドルの比較分析——』東京大学出版会 2014, vi + 352pp.

- 森田果著『実証分析入門——データから「因果関係」を読み解く作法——』日本評論社 2014, xi + 328pp.
- 柳澤悠著『現代インド経済——発展の淵源・軌跡・展望——』名古屋大学出版会 2014, vi + 417pp.
- 柳橋博之編『イスラーム 知の遺産』東京大学出版会 2014, x + 359pp.
- 山尾大著『紛争と国家建設——戦後イラクの再建をめぐるポリティクス——』明石書店 2013, 298pp.
- 山本博之著『復興の文化空間学——ビッグデータと人道支援の時代——』京都大学学術出版会 2014, viii + 302pp.
- 吉野耕作著『英語化するアジア——トランスナショナルな高等教育モデルとその波及——』名古屋大学出版会 2014, iv + 234pp.
- Ming-sho Ho, *Working Class Formation in Taiwan: Fractured Solidarity in State-Owned Enterprises, 1945-2012*, Palgrave Macmillan, 2014, xvii + 247pp.
- Tom Ginsburg and Alberto Simpser eds., *Constitutions in Authoritarian Regimes*. Cambridge University Press, 2013, ix + 271pp.